

決済動向

— 平成 10 年 4 月 —

平成 10 年 6 月 10 日
信用機構室

1. 日本銀行における決済関連計数

4 月の日銀当座預金決済（1 営業日平均）は、件数ベースでは 2.2 万件（前年比 +9.8%）、金額ベースでは 182.1 兆円（前年比 +4.8%）となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は 164.1 兆円（前年比 +3.5%）、民間の集中決済制度にかかる資金決済は 8.2 兆円（前年比 -5.7%）となった。

4 月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録（1 営業日平均）は、件数ベースで 5.1 千件（前年比 +9.6%）、金額ベースで 16.4 兆円（前年比 +22.7%）となった。また、日本銀行における振込国債の口座振替（1 営業日平均）は、件数ベースで 3.2 千件（前年比 +18.4%）、金額ベースで 16.9 兆円（前年比 +17.0%）となった。

4 月の国庫金取扱高（受払合計、1 営業日平均）は、件数ベースで 189.9 万件（前年比 +4.0%）、金額ベースで 7.4 兆円（前年比 -0.9%）となった。

4 月の日本銀行における銀行券受払高（月中合計）は受入高 7.0 兆円（前年比 -9.9%）、支払高 7.6 兆円（前年比 -1.6%）となった。

2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱件数・金額をみると、4 月の手形交換高（東京手形交換所、1 営業日平均）は、枚数ベースでは 36.1 万枚（前年比 -9.1%）、金額ベースでは 3.9 兆円（前

年比 -19.4%）となった。

4 月の全銀システム取扱高（1 営業日平均）は、件数ベースでは 442.8 万件（前年比 +4.1%）、金額ベースでは 9.6 兆円（前年比 -0.9%）となった。

4 月の外為円決済交換高（1 営業日平均）は、件数ベースでは 4.3 万件（前年比 +8.4%）、金額ベースでは 40.8 兆円（前年比 -6.7%）となった。

3. その他

4 月の東京金融先物市場の取引数量（円短期金利先物、1 営業日平均）は 8.9 万契約（前年比 -5.2%）、月末の建玉数量は 155.6 万契約（前年比 +5.0%）となった。

3 月の S W I F T 総送信件数（本邦分、月中合計）は、278.3 万件（前年比 +2.1%）となった。

< 計数の変更 >

当月公表分より、①日銀当座預金受払計数を往復ベースから片道ベースに、②国債移転登録、振込口座振替の決済状況（含む D V P 決済状況）を月中合計ベースから 1 営業日平均ベースにそれぞれ変更（①に伴い、「日銀当座預金受払」の名称も「日銀当座預金決済」に変更）。